

学校教育目標

すすんでみがきあおう

○豊かな心

○たくましい体

○考える力

二葉

ふたば

令和8年6月25日現在
児童数 246名

令和8年7月号
毛呂山町立川角小学校

文責 土屋 浩一



知っているとちょっとじまんでできる！『かわかど』のこと

6月25日（木）のお話朝会では、毛呂山町歴史民俗資料館の佐藤館長さんにお越しいただき、「知っているとちょっとじまんでできる！『かわかど』のこと」というテーマで、私たちの川角小学校や地域にまつわる貴重なお話をさせていただきました。毎日何気なく歌っている校歌の歌詞に込められた、地域の美しい情景について教えていただき、校歌への愛着がさらに深まりました。また、学校のシンボルである「せんだんの木」やなぜこの地域が「川角」と呼ばれるようになったのか地名の由来など、子供たちは興味津々で耳を傾けていました。私たちが毎日通う学校や暮らす地域には、自慢できる素敵な歴史がたくさん詰まっています。児童の皆さん、夏休みには毛呂山町歴史民俗資料館へ足を運びふるさと毛呂山町の歴史にふれながら毛呂山町について研究してみてもはいかがでしょうか。



田植え体験

6月11日（木）に5年生が、恒例となった田植え体験を、光山小学校と合同で行いました。子供たちは毛呂山町の井上町長さんから苗の植え方のコツや、お米一粒一粒に込められた農家の方々の苦労や思いについて、優しく丁寧にお話しさせていただきました。最初は泥の感触に歓声を上げていた子供たちも、井上町長さんのアドバイスを受けながら、心を込めて丁寧に苗を植えていきました。自分たちの手で植えた苗が、これからどのように育っていくのか、秋の収穫が今からとても楽しみです。



3年生「にこにこ交流会」

6月15日（月）に3年生が毛呂山特別支援学校の児童の皆さんをお迎えし、「にこにこ交流会」を行いました。交流会では、運動会で一生懸命に練習した思い出の「爽涼鼓舞」を元気いっぱい踊り、歓迎しました。その後、力を合わせて行う競技「台風の目」を一緒に楽しみました。優しい声をかけ合い、息を合わせて竹の棒を操る子供たちの表情は、「にこにこ」の笑顔であふれていました。

